



『第7波』にしっかり備え、影響を最小限に抑えましょう

感染状況

全国的に新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が急速に増加し、重症者数の増加や医療提供体制への影響が懸念されています。大磯町においても7月は18日までに221人と、6月の96人のおよそ2.3倍となり、短期間で急増しています。年代別では、若い世代に多くみられます。 表:7月の新規感染者数(年代別)

年代	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	合計
新規感染者数	56人	22人	25人	38人	30人	20人	11人	8人	10人	1人	0人	221人

町民の皆さんには、感染しない、感染させない基本的な感染対策の徹底を引き続きお願いします。

*感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

*日常生活を営む上での基本的な生活様式



高齢者や持病のある方と会う際は、
体調管理をより厳重に



ワクチン接種

更なる感染の拡大を防ぐためには、それぞれの年齢や状況に応じて、できる限り早めのワクチン接種をお願いします。若い世代の方で未接種の方は、感染・発症・入院予防効果が回復される1~3回目接種をご検討ください。

町では、個別医療機関・集団接種等の接種枠を設けておりますので、各自の判断で、前向きにご検討ください。また、すべてのワクチン接種は、9月末にて終了予定(7月18日現在)です。



・医療や、高齢者施設の従事者の方・・・緊急の場合は、接種券がなくても接種できますが、後付けで接種券が必要となります。電子申請もしくはコールセンター(0120-616-245)に必ずお申し出ください。

4回目接種の申請が必要な方

- ・18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する方 ……コールセンター(0120-616-245)にお申し出ください。
- ・18歳以上60歳未満でその他重症化リスクが高いと医師が認める方 ……コールセンターにお申し出ください。
- ・転入された方、接種券を紛失された方 ……スポーツ健康課(保健センター)に申請してください。

集団接種が始まりました

中崎久雄町長 7月17日国府支所

7月16日、17日には、国府支所において、4回目の集団接種が行われました。この後、保健センターにおいて、7月30日(土)、31日(日)、8月7日(日)、21日(日)、9月4日(日)の日程で4回目の集団接種を予定しております。また、町内11の実施医療機関にて個別接種も始まっています。コールセンター等でご予約ください。



町 HP
新型コロナウイルス
感染症健康情報は
こちら↑

新型コロナウイルス感染症の情報

PCR 検査等

神奈川県検査無料化事業(PCR・抗原定性検査等)について

- ・対象者・・・症状が出ていない方、不安に感じている方、県民の方のいずれにも該当する方
- ・電話 0570-012-526
- ・8月末まで

神奈川県HP 新型コロナウイルス感染症の情報は
こちら→



感染への備え

1. 自ら感染した時に備え、予め準備しておくこと

- ① **備蓄の用意**・・・予め市販の解熱剤や咳止め等薬、最低3日分の食料(親族からの協力やネット通販の利用等ができない方は10日分)、1人2個以上の医療用抗原検査キット
- ② **家庭内の感染対策**・・・家庭内でもマスクを着け、消毒が出来るよう、人数分のマスクやアルコール消毒液を準備しましょう。家族に感染者が発症した時に備え、家の中での感染者の隔離方法も予め検討してください。

2. 抗原検査キットでの自己検査・自宅での検査で陽性が出た時は

医療機関の受診をしたほうがいい方・・・65歳以上の方、40歳から64歳までで重症化リスク因子(*)がある方、2歳未満の方、妊娠している(妊娠の可能性のある)方

重症化リスク因子(*)とは、糖尿病、慢性呼吸器疾患、心血管疾患、慢性腎臓病、肥満(BMI30以上)、悪性腫瘍、免疫低下状態、肝硬変、ワクチン2回接種を終わっていない、年齢に関わらず妊婦

症状のある方、感染が不安な方

1. かかりつけ医のある方

かかりつけ医へ電話で相談のうえ、受診予約をしてください。

2. かかりつけ医のない方、症状はないが不安な方など

新型コロナウイルス専用ダイヤル 電話0570-056-774(24時間)

一部IP電話など上記番号につながらない場合の受付 電話045-285-0536



自宅療養や自宅待機される方へ (感染を拡げないために)

町では近隣に支援する親族等がない等、世帯内全員が外出できない状況の世帯を対象に、物資の支援を行っています。
連絡先:福祉課0463-61-4100(内線314、303)

ご家族等と同居されている場合には家庭内感染を防ぐことが重要です。できる限りお互いの接触を減らし、マスクを着用・こまめに手洗いをし、定期的に部屋の換気も行ってください。

◎自宅療養する方(感染者)へ

自宅療養中は、外出をしないでください。

同居する方と部屋を分けて過ごしてください。

感染者も同居する方も、検温など、健康状態を毎日確認してください。

◎同居する方(濃厚接触者)へ

感染者の世話をする人は、できる限り限られた方にしてください。手が触れる共有部分をそうじ・消毒してください。入浴は、感染者が最後に行ってください。仕事や学校は休む他、不要不急の外出は避け、訪問者は受け入れないようにしてください。配達員等にも極力接触しないように配慮をお願いします。